

PROGRAM NOTE

2021年12月

神に栄光！ 地に平和！



あら野のはてに 夕日は落ちて
たえなるしらべ 天よりひびく

今日しも御子は 生まれたまいぬ
よろずの民よ いさみて歌え
グローリア イン エクセルデオ

賛美歌 106番

クリスマス・イブの夜。床について間もなく、夢うつつに賛美する声が聞こえてきた。まるで天使が舞い降りてきたような優しい歌声で目が覚め、飛び起きて6階のアパートの窓を開けて外を見ると、神学校の生徒たちがローソクに火を灯してクリスマス・キャロルを歌ってくれていた。まるで 2000年の昔に荒野の羊飼いたちが経験した出来事がそのまま再現されたようで胸が熱くなった。

雪の降る宵、12月の北海道で日曜学校の子供たちと一緒に馬橇に乗ってジングル・ベル、ジングル・ベルを歌った時は、まるでサンタクローズにでもなったような気分だった。その時の子供達で今はどこで、どうしているのだろうか。

東京の教会ではくぬいぐるみの動物たちを操ってイエス誕生の物語を日曜学校で熱演した。神学生のクラスメートと小劇団を編成して教会や公会堂に舞台を設けて特別公演して回った神学生時代が蘇ってくる。

オハイオ州の日本人教会では教員にとってははじめての経験というキャロリングに挑戦してもらった。各家庭を訪問するとどこでもはじめ驚いていたが、天使が舞い降りてくるような歌のプレゼントにはどこでも歓迎され感謝された。

アリゾナ州の日本人教会では有志の人達に集まってもらい、予告なしに教員の家を回ってサプライズで歌のプレゼントを提供、また、高齢者特別施設などを訪問して思いがけない心づかいにみんな涙ながらに喜んでくれた。

南米エクアドルの首都キトでは、毎年の市制記念日（12月6日）を祝うため毎年、HCJB主催で、「スクレ・コンサート」を開催。エクアドル国立管弦楽団にHCJB音楽スタッフや募集した市民ボランティアも参加、それに著名なゲストも迎えて、首都キトの代表的な歌やクリスマスの曲を演奏。ある年はマリンバリストのジーン・ジョーダン（男性）さんとジーン・ショウ（女性）さんがステージに並んで見事な演奏を披露した時には、観衆は目を見張り、演奏が終わると同時に会場は拍手の渦。「アンコール！！」の掛け声が鳴り止みませんでした。



サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 每週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 每週日曜日放送	
12月04日	父の涙 中田羽後著	12月05日	聖書遊覧バス モーセ物語(4)
12月11日	ZOOM Meeting(1)録音	12月12日	ZOOM Meeting(2)録音
12月18日	折り紙の詩(最終回)	12月19日	リスナーからの「お便り交換の時間」
12月25日	マリンバの調べ(クリスマス特集)	12月26日	クリスマス特別メッセージ

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 15410kHz (再放送) 午後8時～8時30分 11.905kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)

*受信報告書をメールで送る場合：hcjbjapan.office@gmail.com

